

盲学校の特徴的な活動（教育相談）

令和5年度函館盲学校の地域支援～教育相談の実績～

専門支援部

地域の視覚障がい教育・特別支援教育のセンターとして

【教育相談と支援】

見え方に何らかの課題のある乳幼児や小・中学校・高等学校に在籍する子どもたちの教育相談、弱視レンズ等の紹介や使用に関するトレーニング等の支援を行っています。

【視覚障がい教育・特別支援教育の理解】

地域の小・中学校の総合的な学習の時間やボランティアグループの研修会等に専門の講師を派遣し、視覚障がい教育及び特別支援教育についての理解啓発に努めています。

1 教育相談（令和6年1月末現在）

（1）盲聾教育後援会予算での相談事業

ア 渡島檜山管内の小学校・中学校への巡回相談の案内を配布

七飯町、福島町、奥尻町、乙部町、函館市（2校）の小学校において、見え方に関わる教育相談を6件実施しました。

イ 教育相談についてのポスター及びリーフレットの作成と配布

本校の教育相談の取組を周知する目的でポスター及びリーフレットを作成し、函館市及び市内近郊の幼稚園・認定こども園・保育園・眼科・小児科・放課後等デイサービス・療育機関を含む各関係機関に配布しました。

（2）その他予算での相談事業

ア 特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業	……	小学校3校	計	12件
イ 函館市特別支援教育サポートチーム	……	小学校1校	計	1件
ウ 渡島教育局管内専門家チーム	……	小学校2	計	3件
エ 来校教育相談	……	乳幼児2 小学生6 中学生1	計	24件
オ 電話・メール相談			計	6件

年度当初から、新規及び本校に継続して来校相談に来られているお子さんの対応を実施してきました。また、ホームページや各関係機関に配布したポスター等をご覧になって本校のことを知り、教育相談につながったケースがありました。今後も各関係機関との連携を深めていきたいと考えています。

2 関係機関及び外部機関等との連携

（1）連携会議、健診視察	……	函館市子ども未来部母子保健課	計	2件
（2）学校見学	……	江口眼科病院、北斗市立大野小学校	計	4件

今年度はコロナ禍以前に実施していた研修講師の派遣、研修の受入、小・中学校での総合的な学習の時間へのゲストティーチャーなどの要請はありませんでした。

連携会議では見え方や発達に心配のある子の早期発見の大切さや本校小・中学部での教育活動の様子や教育相談の取組を説明し、保健師と盲学校が連携していくことの大切さを改めて確認することができました。また、3歳児健診の視察を通じて、現在の函館市在住の子どもたちの見え方に関する情報を共有することもできました。

学校公開では、本校の歴史や施設・設備の説明の他、白杖歩行の体験やVTRを通じて子どもたちの活動の様子をご覧いただき、本校の教育活動への理解を深める機会となりました。